

2025年、「観光先進国」へ飛躍の年に

万博は未来を元気にするきっかけ



日本専門新聞協会加盟紙
国土交通省交通運輸記者会所属
発行所 観光経済新聞社
東京都台東区池田町2-7-17
井門池之端ビル 110-0008
電話 03(3827)9800(代)
FAX 03(3827)9730

北海道支局
札幌市中央区北6条西27丁目1-3-705
電話 011(624)5030
FAX 011(621)2530

関西支局
大阪市北区梅田1丁目11番4-1000号
大阪駅前第4ビル 530-0001
電話 06(7636)6377
FAX 06(6131)6199

九州支局
福岡市早良区室見1-12-1-508
電話 070(6666)6350
FAX 092(836)7992

インバウンド対応
ゴウエルへ
フロント接客
優秀な外国人
10,000人以上登録!
メニュー案内・翻訳
集客・PR
ゴウエル株式会社
東京都中央区銀座3-8-13
銀座三丁目ビルディング7F
TEL:03-6272-9651

新年号
◎他面の主な記事
☆3面...本社調査、旅館・ホテル経営アンケート
☆8・11面...旅行業大手4社トップ座談会
☆16・17面...宿泊4団体トップインタビュー
☆18・19面...旅館経営者座談会
☆22・23面...外資OTAトップ座談会

コシノジュンコさんに聞く「大阪・関西万博と観光」

いよいよ大阪・関西万博の開催年となった。開幕まで残り100日余り。1970年の大阪万博に続き、大阪・関西万博にもシニアアドバイザーとして関わる、デザイナーのコシノジュンコさんに、ご自身と万博の関わりや、今の時代の万博の意義、万博を契機とした観光や旅館の魅力についてお話を伺った。(東京都港区のJUN KO KOSHINOで、聞き手は本社関西支局長・小林茉莉)

コロナ禍経て「いのち」の大切さ実感

日本旅館の良さは「個」にあり

「70年の大阪万博では、建築家の黒川紀章さんからの依頼でタカラ・ビュティリーのコンパニオンユニホームを担当しました。ほかにも、ベフィン館、生活産業館のユニホームもデザインしました。その後、筑波科学万博のユニホームなども手がけましたし、上海万博では、中国側からの要請で上海万博大使になり、ファッションを通して上海万博を紹介する本も作りました」

「70年の大阪万博では、建築家の黒川紀章さんからの依頼でタカラ・ビュティリーのコンパニオンユニフォームを担当しました。ほかにも、ベフィン館、生活産業館のユニフォームもデザインしました。その後、筑波科学万博のユニフォームなども手がけましたし、上海万博では、中国側からの要請で上海万博大使になり、ファッションを通して上海万博を紹介する本も作りました」

「世の中の動きを考えると、現実であること自体がテーマが決めただけで、あのような伝統的な地域に集まる人たちが集まるというテーマは、世界で共通の課題がある。でも、その中で、日本にしかないものを、観光の観点から見て、どうやって発信していくか、というテーマは、日本にしかないものがある。日本は、万博を通じて、世界に発信していくことが、日本の未来にとって大切だ。まずは、自分たちの強みを、世界に発信していくことが、日本の未来にとって大切だ。まずは、自分たちの強みを、世界に発信していくことが、日本の未来にとって大切だ。」

「日本旅館の良さは「個」にあり。世界中にない、独自の文化や歴史、そして、その土地ならではの景色や空気感。それは、どこにもない。それは、どこにもない。それは、どこにもない。」



コシノジュンコ ファッションデザイナー。2017年から2025年博覧会誘致特使を務め、現在は大阪・関西万博シニアアドバイザー、催事検討会議委員。1978年パリ・コレクションに初参加。2017年文化功労者、21年フランス共和国よりレジオン・ドヌール勲章シュワリエ、22年旭日中級章受章。観光関連では、08年に「YOKOSO! JAPAN大使」(現・VISIT JAPAN大使)に任命。

「日本旅館の魅力は、その「個」にある。世界中にない、独自の文化や歴史、そして、その土地ならではの景色や空気感。それは、どこにもない。それは、どこにもない。それは、どこにもない。」



コシノさんは海外への日本の魅力発信、観光促進にも長年協力。04年には「ニッポンのモテなし」をテーマに、パリとベルリンの日本大使館で行われたレセプションをプロデュース。日本ならではのしぐさや用の美を、ファッションや武道具などを組み合わせて、五感を通して紹介する試みを行った。

観光地経営でめざす地方創生
原忠之著
インバウンド獲得の司令塔となる世界水準DMOとは
日本の観光産業を牽引する組織として期待されているのがDMO(観光地域づくり法人)だ。しかし設立したものの、十分な活動ができていない事例も見受けられる。最先端のアメリカのDMOを見てきた著者が、DMOと観光協会のビジネスモデルの違い、地域住民向けマーケティングの重要性、DMO主導の観光地経営/宿泊税の正しい導入法、などを解説。地域にふさわしいDMO構築のための道しるべとなる一冊。

ホテル旅館

2024-25 12/1月号
【特集】付加価値の最大化を狙う
リニューアル戦略
私の思い出ホテル #5
ゲスト:一級建築士/カラーデザイナー 遠藤 慧さん
今月の注目ホテル・旅館
おちあいろ(静岡)
海外レポート
Kクラブ ウッド(バリ島)
ユース・アントワープ(ベルギー)
プティック・ホテル・サブロン(ベルギー)
新連載「おひとりさま、ようこそ」
~ひとり客をもてなす、ホテルのこだわり
#1 ホテルニューオータニ(東京)
ザ・メイン 新江戸シグナル